

2021 年 9 月 13 日

日本乳癌学会 会員各位

アブラキサン点滴静注用 100mg 供給停止に関する日本乳癌学会からのお願い

先般、大鵬薬品工業株式会社から連絡のありました「アブラキサン点滴静注用 100mg 供給に関するお詫び」について周知させていただいたところです。現状を継続すると国内在庫が 10 月中旬でなくなることが予想されていることや、供給再開の目処が立っていないことから、学会会員の皆さまおかれましては、代替治療が困難な患者の治療ができる限り継続できるよう、以下についてご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

1. 現在アブラキサンによる治療を継続中の患者さんについては、

- 1) アブラキサン+アテゾリブマブによる治療に効果がある患者さんを最優先してください。
- 2) アテゾリブマブと他のタキサン（パクリタキセル、ドセタキセル）の併用はお控えください。
- 3) アブラキサン単剤の場合は、他のタキサン（パクリタキセル、ドセタキセル）に切り替えるなど代替治療をご検討ください。

2. 新規に治療を開始する患者さんについては、

- 1) アブラキサン以外のタキサン（パクリタキセル、ドセタキセル）を検討ください。

一般社団法人 日本乳癌学会 理事長 井本滋